

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成16年9月2日(2004.9.2)

【公表番号】特表2000-509026(P2000-509026A)

【公表日】平成12年7月18日(2000.7.18)

【出願番号】特願平9-536148

【国際特許分類第7版】

A 6 1 K 6/10

A 6 1 C 13/34

【F I】

A 6 1 K 6/10

A 6 1 C 13/34 A

【手続補正書】

【提出日】平成15年7月23日(2003.7.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

手 続 補 正 書

平成15年7月23日

特許庁長官 今 井 康 夫 殿

1. 事件の表示

平成9年特許願第536148号

2. 補正をする者

名称 ミネソタ マイニング アンド マニュファクチャリング
カンパニー

3. 代 理 人

住所 〒105-8423 東京都港区虎ノ門三丁目5番1号 虎ノ門37森ビル
青和特許法律事務所 電話 03-5470-1900

氏名 弁理士(7751) 石 田 敬



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

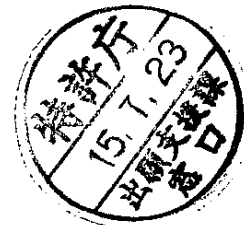
6. 補正の内容

請求の範囲を別紙の通り補正する。

7. 添付書類の目録

請求の範囲

1 通



方 式 査 査



請求の範囲

1. 以下を含む組成物：

a) 付加硬化性化合物；

b) 架橋剤；

c) 白金含有触媒；

d) 前記組成物の反応中に発生する水素ガスの量を減少させるのに有効な量のパラジウムの無機化合物、有機化合物、または有機金属化合物。

2. 固化性組成物を用いて印象を調製する工程を包含する、陽型歯科用模型の作製方法であって、前記組成物が、(i) 付加硬化性化合物；(i i) 架橋剤；(i i i) 白金含有触媒；および(i v) 前記組成物の反応中に発生する水素ガスの量を減少させるのに有効な量のパラジウムの無機化合物、有機化合物、または有機金属化合物を含む、方法。

3. 陽型歯科用模型の作製方法であって、陽型材料を注入する前に、前記陽型材料に接触する印象表面の少なくとも部分上にパラジウムの無機化合物、有機化合物、または有機金属化合物を塗布する工程を包含し、前記パラジウムの化合物は前記陽型が実質的に小窩を含まないような量で存在する、方法。

4. 陽型歯科用模型の作製方法であって、固化性陽型材料を注入する前に、パラジウムの無機化合物、有機化合物、または有機金属化合物を前記陽型材料と混合することによって、印象から漏出する水素ガスを捕捉する工程を包含し、前記パラジウムの化合物は前記陽型が実質的に小窩を含まないような量で存在する、方法。